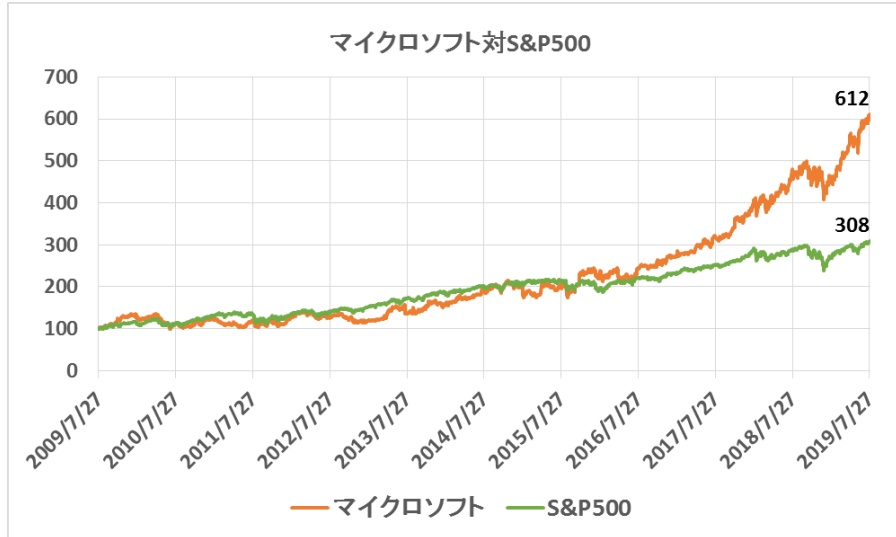


## ATTENTION

### 会社は経営者によって、これほど変わる！



マイクロソフトは、いまやアップルやアマゾンをしのご、米国最大の時価総額を誇る会社ということをご存知でしょうか。時価総額が、現在唯一1兆ドルを越える企業になっています。マイクロソフト株価の今年の上昇率は、S&P500の20.7%を2倍近く上回る39.2%です。

これは、ひとえに2014年2月にCEOに就任したインド出身のサティア・ナデラの功績によるものです。ナデラは、過去の栄光にしがみつき、ウィンドウズに依存し、箱売りソフトを売り、アップルに追従ばかりして、一時は終わった会社といわれた時代からマイクロソフトを大転換しました。IT大手でこのようにリバイバルした会社はないといわれています。アマゾンのAWSに対抗してクラウド事業に集中投資し、アジュール、オフィス365などサービス売上を拡大、2019年6月通期の売上げは14%増、利益は2.4倍の390億ドルと、まさに成長企業に生まれ変わりました。

ナデラがCEOに就任する前は、株価はS&P500を下回る時期が続いたのですが、就任後しばらくするとS&P500を上回り出し、その後はご覧のとおり。まさにイノベーションのジレンマを生き延びた帝国の逆襲です。経営者が代わると会社は変わる好例です。

## COLUMN

### アメリカという国の、この落差！

7月に仕事でアメリカに行く用事があり、その帰りにニューヨークに立ち寄ってきたのですが、その際のなんともいえない体験をお話しましょう。

一つは、ニューヨークに到着した当日のことです。地下鉄にちよくちよく乗るから、1週間通用カードを買って、改札で読み取り機に通したのですが、何度入れても通らないのです。そこで改札の駅員に「カードが使えない」というと、担当窓口へ届け出るようにと封筒と記入用紙を渡され、手動で回転ドアを開けてもらいました。その後は、いつも改札で、駅員にそのレターを提示して、回転ドアを開けてもらう始末です。ある駅員には「10回試してみろ」といわれ、実際にそうしたら、6回後くらいに本当に通ったという笑い話になりました。ちなみに、駅員に話をする乗客のかなりの割合が、このクレームのようです。さらにその手続き用紙は、米国在住の人しか使えないし、請求しても返金はしてくれないとネットに書かれていました。

もう一つの体験。早めの夕食を終わり、ホテルに帰る途中、消防車がサイレンをガンガン鳴らし、走りすぎていきました。なんだろうとホテルに帰ると、ロビーは真っ暗。なんとニューヨークのど真ん中が大停電！5時間もロビーの固い床で座っている羽目になりました。ミッドタウンの5番街からハドソン川までの地域で、900万人が影響を受けたとのこと。ブロードウェイのミュージカルは中止となり、ミュージカルの役者が通りに出て歌を歌っていたそうです。レストランもすべて閉店。原因は地下の電線ケーブルのショートとのこと！

アマゾンやグーグル、フェイスブック、ウーバー、AirBnBなど、次から次にイノベーションを生み出すアメリカで、今回の出来事との落差にはあっけにとられます。もしかすると、この大雑把さ、いい加減さが、創造力を生み出すのかな、などと思ってしまう。

## MARKET

	(7月末)	(6月末比)
日経平均	21,521.53円	+245.61円 (+1.15%)
NYダウ	26,864.27ドル	+264.31ドル (+0.99%)
米ドル	108.80円	+0.80円 (+0.74%)

### 今月の言葉：

わたしは決して自信を失わなかった。もしどこからも誘いがなければ、独立するまでだ。どうしてできないわけがある。わたしは自信に満ち、独立心に燃えていた。はじめてそうした気持ちが生まれた瞬間のことを、わたしは今でもはっきり覚えている。  
『チャップリン自伝-若き日々』

## 人間の頭は複数のことを同時にはできない

仕事をうまく進めていく上で、大変参考になるレポートがありましたので、紹介しましょう。脳がどう働くかを知れば、仕事の効率が上がり、成果もよくなり、さらに創造性が高まり、いいアイデアが生まれてくるというのです。まさに願ったり、叶ったり。

以下は米国の認知心理学者、神経学者、レビティンの学説です。

“30年前より5倍も情報量が増えた現代、複数のことをいっぺんにやらねばと考え勝ち。たとえばメールを見て、人の話を聞いて、株価を見て、ツイッターを書くといったようなことだ。また情報過多から、重要なことを見落とさないようにいつも注意を払っていないといけないと思ってしまう。「5分休んでいると、10分遅れてしまうと感じてしまう」という具合だ。

大事なことは、一度にいくつかの仕事をできるかではなく、一つ一つの仕事に、どう効率的に時間配分するかだ。情報が多くなったから、複数の仕事を同時にできるというのは作り話で、脳の中では、一つ一つの仕事は、別々のファイルに入っていて、一度に複数の仕事に取り組んでいない。その代わりに、すばやく仕事をスイッチして、自分の効率性を欺いている。「脳が得意なのは、自己幻惑」だ。

複数のことを同時にやろうとするのではなく、1つのことにまず取り組む。一定の時間、大事な仕事に集中することだ。また、メールは1日3回以上チェックしないと決めて、急ぎの伝達手段を、メールにするのか、電話など他の手段にするか決めておいて、コンタクトしてくる相手にも伝えておく。

組織の中では、特別に有用な情報を同僚同士で自由に共有することが、よい成果をもたらす。議論をし、分析し、実行に移せるからだ。

アナリストのように複数の情報源から情報を取り、仕事をまとめて上げる場合には、より頻繁に脳のリセットボタンを押し、ちょっと休んだりして、脳の働きをリフレッシュするといい。すこし遠ざかって、むずかしい問題から一時離れると、後で解決策を見つけやすくなる。15分ほどポケーとしているという単純なやり方でも、問題解決能力を改善する。こうすることで、仕事とプライベートのことははっきり分けられるメリットもある。

時を創造的な夢想や取り留めなく考えることに振り向けることが、イノベーションや新しいアイデアを生む。そうすると、熟考しても解決できなかった問題が解決できてしまうこともある。いつ集中して取り組むべきか、あるいは一歩仕事から離れるかの選択をうまくすると、イノベーションや新しいアイデアを生み、問題も解決でき、両方にいい結果をもたらす。”

私も、仕事をしながら日中頻繁にメールチェックをしていると、問い合わせに対応したり、FBについて目が行き、そこからさらに広がったり、返信したりしていると、いままでやっていた仕事から、いつの間にか離れていってしまうことがあります。そうすると、頭の思考回路がその仕事から離れ、元に戻すのに時間がかかってしまいます。

この脳の回路をうまくリセットするとか、複数の仕事に仕切りを設ける、一定の時間大事な仕事に集中する、時々うたた寝、ポケーとしていることは、仕事の効率、成果の向上、創造力の醸成に、大変効き目があるのです！脳をうまくコントロールすることが鍵といえるでしょう。

## SEMINAR

## びとうファイナンシャルサービス代表、尾藤峰男が教える 『こうすればお金の運用で必ず成功する！セミナー』

大切なお金の運用で、本当のことを知るのには大変むずかしいです。預金金利はゼロ、国の年金だけでは足りず、金融機関も利益追求に走っていて、自分自身でしっかりお金を運用する必要がありますますます高まっています。

このセミナーで、他では絶対に聞けない「お金の運用で必ず成功する方法」を学びましょう。40年の投資経験と資産運用で頂点のグローバル資格を持ち、金融機関とのしがらみが全くない資産運用アドバイザー、尾藤峰男だから語れる「お金の運用で必ず成功する方法」を伝授します！6名様限定です。お早めにお申し込みください！

日時： 2019年8月24日(土) 15:00～17:00

場所： 東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル2F リファレンス会議室

JR有楽町駅 中央西口/日比谷口より1分

東京メトロ有楽町線有楽町駅 D2出口より連絡

東京メトロ日比谷線・千代田線日比谷駅 A6出口より3分

都営三田線日比谷駅 B1またはB2出口より3分

参加費：1,000円(当日支払い)

メールまたは電話にて「8月24日セミナー参加希望」として、ご氏名、ご年齢、ご連絡先をお知らせください。

メール： info@bfsc.jp Tel: 03-6721-8386



- どうしたら株式投資で最も成功するか
- 本当に正しいお金の運用法とは
- もっとも効率的にお金を増やす方法とは
- 国際分散投資はどうやったらいいか
- よい金融商品の選び方
- 証券会社や銀行にだまされないために
- お金に困らない老後の安心を確保するために
- NISAやiDeCo(個人型確定拠出年金)の活用法
- 安心してお金の相談をできる場所はどこか

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

<http://www.bfsc.jp>

あなたの資産運用を成功に導くメルマガ！

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

発行者：びとうファイナンシャルサービス  
代表取締役 尾藤峰男

電話：03-6721-8386 FAX: 050-3156-1072  
携帯：070-5567-3311 電子メール：info@bfsc.jp